

科目名		工作実習							年度	2024	
英語科目名		Manufacturing exercises							学期	前期	
学科・学年		自動車整備科 1 年次		必／選	必	時間数	32	単位数	1	種別※	実習+実技
担当教員		和田浩、村木亮治、馬場俊介、非常勤講師		教員の実務経験		有	実務経験の職種		一級自動車整備士、自動車整備士		
【科目の目的】 自動車のみならず金属をはじめとする加工技術を養うものであり、金属加工、安全作業、4Sを身につけ基本である金属の切断・研磨を行うことで、安全作業やコミュニケーション、チームワークを重視しながら4Sの実施ができるようになること。											
【科目の概要】 金属加工を通して、その性質や加工方法を学びます。											
【到達目標】 金属材料の基礎知識、加工する工具の取扱いや安全作業について学び、4Sの必要性を理解し、率先して周りとのコミュニケーションを通じて寸法通りに正確に加工することが出来る。また、それらを主体的に行うことが出来ることを目標とする。											
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。教員の指示に従い、勝手な作業を行わないこと。不明な点は教員に確認し、理解を深める努力をすること。また出席確認時に遅刻の場合4時間の欠席となる。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価		レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力	
到達目標 A		金属工作作業の安全・概要・工具について積極的に学び、発展的な解釈ができる		金属工作作業の安全・概要・工具について積極的に学び、理解することができる		金属工作作業の安全・概要・工具について学び、理解することができる		金属工作作業の安全・概要・工具について理解できない		金属工作作業の安全・概要・工具について理解する姿勢がない	
到達目標 B		金属工作作業（手仕上げ）について積極的に学び、発展的な解釈ができる		金属工作作業（手仕上げ）について積極的に学び、理解することができる		金属工作作業（手仕上げ）について学び、理解することができる		金属工作作業（手仕上げ）について理解できない		金属工作作業（手仕上げ）について理解する姿勢がない	
到達目標 C		金属工作作業（溶接作業）について積極的に学び、発展的な解釈ができる		金属工作作業（溶接作業）について積極的に学び、理解することができる		金属工作作業（溶接作業）について学び、理解することができる		金属工作作業（溶接作業）について理解できない		金属工作作業（溶接作業）について理解する姿勢がない	
到達目標 D											
到達目標 E											
【教科書】 適時レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料などは、授業中に指示する。											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】 試験を総合的に評価（100%） 演習のいずれかを記入。											

科目名		工作実習			年度	2024
英語表記		Manufacturing exercises			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	金属工作作業	金属加工方法（手仕上げ）を習得する	1 安全作業	金属加工時の安全作業を理解している	2	
			2 工具	金属加工時の工具類の正しい使用方法を理解している		
			3 危険性	金属加工時における危険性を理解している		
2	金属工作作業	金属加工方法（手仕上げ）を習得する	1 切断	安全な切断作業を理解している	2	
			2 穴あけ	安全な穴あけ作業を理解している		
			3 平滑	安全な平滑作業を理解している		
3	金属工作作業	金属加工方法（手仕上げ）を習得する	1 おねじ切り	安全なおねじ切り作業を理解している	2	
			2 めねじ切り	安全なめねじ切り作業を理解している		
			3 打刻	安全な打刻作業を理解している		
4	金属工作作業	金属加工方法（溶接作業）を習得する	1 ガス溶接	安全なガス溶接作業を理解している	2	
			2 アーク溶接	安全なアーク溶接作業を理解している		
			3 4S	安全と4S作業の関連性を理解している		
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等